

公 表 日
平成24年 8月 1日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	五ヶ瀬川を活かしたまちづくり検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 春田 義信 宮崎県延岡市大貫町1-2889
契約年月日	平成24年 8月 1日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契 約 金 額	15,382,500円(税込み)
予 定 価 格	15,498,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	延岡河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年 8月 2日
履行期間(至)	平成25年 3月15日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 五ヶ瀬川を活かしたまちづくり検討業務
2. 履行場所 延岡河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1
会社名：株式会社 建設環境研究所 九州支社
電 話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川・大瀬川・北川・祝子川の直轄管理区間において策定されている河川整備計画の整備項目、環境整備事業、河道内の自然環境、文化・歴史・スポーツ等のイベントを踏まえた「川を活かしたまちづくり」の策定を行う。

2) 業務の内容

計画準備	・・・	一式
打合せ協議	・・・	一式
資料収集整理	・・・	一式
現地調査	・・・	一式
河川整備計画整備項目の活用方法の検討	・・・	一式
過去に整備した環境整備事業等の整理と活用方法の検討	・・・	一式
河道内の自然環境調査と活用方法の検討	・・・	一式
文化・歴史・スポーツ等のイベントの調査と活用方法の検討	・・・	一式
川を活かしたまちづくりの策定	・・・	一式
協議会の運営・資料の作成	・・・	一式
報告書作成	・・・	一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を42者が入手（ダウンロード）し、9者から参加表明書が提出され、9者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者及び照査技術者の資格及び実績等、配置予定技術者及び照査技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の資格及び実績」、「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」「実施方針・実施フロー・行程表・その他」の「有益な代替案」が記載されていること、及び評価テーマの「川を活かしたまちづくりを推進していく上でのアユやな等観光資源及び既存河川施設の利活用を考慮した地域活性化につなげるための工夫について」に対する技術提案について「的確性」及び「現実性」について、最も優れた提案がおこなわれていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 調査第一課長